

令和8年10月13日

山梨県森林環境部

大気水質保全課

課長 野中 俊宏

電話 055-223-1513 (内線 6400)

報道関係者各位

山梨県環境影響評価等技術審議会の開催について ～ごみ処理施設整備事業の環境影響評価手続(評価書)～

評価書※に対し、環境保全の見地からの知事意見を述べるにあたり、標記審議会を開催し、環境保全の措置などに関する技術的な審議を行います。

※ 環境調査の結果を踏まえ、事業の影響を予測・評価し、必要な環境保全措置等を取りまとめたもの(準備書)に、県民や知事などから送付された意見に配慮し、事業者が検討を加えたもの

【開催概要】

日 時: 令和8年10月20日(火) 13:30～16:30(予定) (受付開始 13:00～)

会 場: 恩賜林記念館2階大会議室(甲府市丸の内1-5-4)

議 題: 富士・東部広域環境事務組合一般廃棄物処理施設整備事業 評価書について

・事 業 者: 富士・東部広域環境事務組合

・事業内容: ごみ焼却施設(富士・東部地域の一般廃棄物を焼却)の整備

・設置場所: 南都留郡西桂町小沼米倉地区及び富士吉田市上暮地五名米倉地区

委 員: 専門家15名(別紙のとおり)

傍 聴: 定員10名(受付は先着順に行い、定員になり次第終了します)

そ の 他: ウェブと対面のハイブリッド方式で開催します。

審議会終了後、会場で大気水質保全課長が報道対応を行います。

【審議会の公開について】

本審議会は原則公開で行いますが、希少な動植物の保護の観点から、希少動植物に関する事項に係る審議内容は非公開とします。

<参考>

○環境影響評価手続の全体の流れ

①方法書 ⇒ ②準備書 ⇒ ③評価書(今回手続き) ⇒

工事着手 ⇒ ④中間報告書 ⇒ 工事完了 ⇒ ⑤完了報告書

山梨県環境影響評価等技術審議会委員名簿

(任期 令和6年12月15日～令和8年12月14日)

委員数：15人

(氏名)	(専門分野)	(役職名)
○ 石井 信行	景観 景観工学	山梨大学非常勤講師
伊東 英幸	環境影響評価制度 交通量予測 環境計画 生態系評価	日本大学教授（理工学部交通システム 工学科）
岩田 智也	水質汚濁 生態系 生物多様性	山梨大学教授（大学院総合研究部生命 環境学域環境科学系）
北原 正彦	昆虫類	（一社）日本環境動物昆虫学会理事・ 評議員
後藤 聡	地盤 地形・地質	山梨大学非常勤講師
小林 富一郎	植物	元山梨県植物研究会会長
小林 拓	大気科学 環境測定	山梨大学准教授（大学院総合研究部生 命環境学域環境科学系）
◎ 坂本 康	水質汚濁 衛生工学 水象	山梨大学名誉教授
佐藤 文男	動物 鳥類	（公財）山階鳥類研究所フェロー
杉山 憲子	土壌汚染 地下水汚濁	東京海上ディーアール（株）不動産リ スクソリューション本部マネージャー
芹澤 如比古	植物 藻類 水草 水質環境	山梨大学教授（大学院総合研究部教育 学域人間科学系）
高木 直樹	建築音響 環境騒音	信州大学名誉教授
田中 章	生態系 環境影響評価制度 ランドスケープ ミティゲーション 緑化	東京大学非常勤講師
箕浦 一哉	環境社会学 騒音 サウンドスケープ論 景観	山梨県立大学教授（国際政策学部総合 政策学科）
湯本 光子	動物 両生・は虫類	山梨淡水生物調査会会長

◎会長 ○会長代理

(五十音順)